

令和8年2月20日

近畿高等学校進路指導連絡協議会

令和7年度 第4回協議会資料①

【内容】

- ・全高進_第2回常任理事会関係
- ・令和8年度会議日程（案）
- ・令和8年度役員体制・連絡先

全国高等学校進路指導協議会 令和7年度 第2回常任理事会

日 時 令和7年11月29日(土)
12時30分開始(終了予定時刻 15時00分)

場 所 東京都晴海総合高等学校

※名簿【裏 面】

次 第

1 開会

2 議題

(1) 検討事項

① 次年度の会議日程(案)について【資料P1】

② 日本進路指導協会 表彰推薦について【資料P2～P3】

③ 令和8年度地区助成金について(案)【資料P4】

④ 全国進学指導研究大会について

開催報告・準備状況について

第31回全国進学指導研究大会(中国大会)について

日 時 令和7年10月2日(木)・3日(金) 場所 海峡メッセ下関

担 当 山口県 担当校 山口県立下関工科高等学校

第32回全国進学指導研究大会(北信越大会)について

日 時 令和8年10月15日(木)・16日(金) 場所 若里市民文化ホール

担 当 長野県 担当校 長野県赤穂高等学校

第33回全国進学指導研究大会(四国大会)について[報告]

日 時 令和9年9月30日(木)・10月1日(金) 場所 あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)

担 当 徳島県 担当校 徳島県立城東高等学校

東海→東北→北海道→中国→北信越→四国→関東→近畿→九州→

⑤ 第48回進路学習セミナーについて【資料P5～P6】

令和7年3月27日(木) 【26日(水) 準備・リハーサル】

オンライン開催(Webex を利用)

(2) 新規高等学校卒業生就職問題連絡会議(各ブロックから報告)【別冊資料】

(3) 連絡・報告・確認事項

① 新規高等学校卒業生就職問題連絡会議【資料P7～P8】

・日 時 令和8年2月6日(金) 13:30～15:30

・場 所 未定

・本会参加者 【ブロック事務局長(10名)、会長 他4名】

② 大学・短期大学 総合型選抜および学校推薦型選抜における事例の調査【資料P9～P12】

③ 第74回進路指導・キャリア教育研究協議全国大会について

・日時【大会】 令和8年7月30日(木) 7月31日(金)

(31日 記念講演)

【総会】 令和8年7月29日(水) 午前:袋詰め・実行委員会、午後:総会

(総会終了後 50周年式典)

・場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

・発表者について【資料P13】

④ 会計関係

・会費納入状況・助成金状況など【資料P16】

⑤ 確認報告事項

・進路指導研究協議全国大会発表順【資料P13】

・進路学習セミナー発表順【資料P14】

・全国進学指導研究大会開催順【資料P14】

・日本進路指導協会発刊 季刊誌「進路指導・キャリア教育」の原稿依頼順【資料P15】

・設立50周年記念行事について【資料P17～P18】

⑥ その他

(4) 情報交換・意見交換

(5) 閉会(15時)

令和7年度 第2回 常任理事会 参加者等名簿

役 割	氏 名	所 属 校	出 欠	
会 長	吉田 寿美	東京都立調布北高等学校	参加	
副 会 長	北海道ブロック	諸橋 宏明	北海道札幌工業高等学校	参加
	東 北ブロック	川村 高広	宮城県泉松陵高等学校	参加
	東 京ブロック	杉森 共和	東京都立日本橋高等学校	参加
	関 東ブロック	為成 雄司	神奈川県立茅ヶ崎高等学校	参加
	北信越ブロック	西田 昌弘	福井県立敦賀工業高等学校	参加
	東 海ブロック	小川 浩司	愛知県立愛知商業高等学校	参加
	近 畿ブロック	荒田 和子	京都府立向陽高等学校	参加
	中 国ブロック	渡邊 勝義	島根県立島根中央高等学校	参加
	四 国ブロック	馬場 文彦	香川県立志度高等学校	参加
	九 州ブロック	緒方 康二	佐賀県立佐賀商業高等学校	不参加
	私 立 学 校	橋本 準一	大東文化大学第一高等学校	不参加
会 副 会 長	松田 晴美	東京都立杉並高等学校	参加	
監 事	中山 望	埼玉県立浦和商業高等学校	不参加	
監 事	小山 克之	東京都立足立高等学校	参加	
ブ ロ ッ ク 事 務 局 長	北海道ブロック	梶 邦 明	北海道札幌工業高等学校	参加
	東 北ブロック	渡 邊 武	宮城県泉松陵高等学校	参加
	東 京ブロック	多田早穂子	東京都立小台橋高等学校	参加
	関 東ブロック	並木 俊恭	神奈川県立希望ヶ丘高等学校	参加
	北信越ブロック	田中 逸郎	福井県立敦賀工業高等学校	参加
	東 海ブロック	三谷 祐二	愛知県立愛知商業高等学校	参加
	近 畿ブロック	牧崎 高德	京都府立京都すばる高等学校	参加
	中 国ブロック	佐 野 剛	島根県立島根中央高等学校	参加
	四 国ブロック	眞鍋 祥江	香川県立志度高等学校	参加
九 州ブロック	徳永 清成	佐賀県立佐賀商業高等学校	参加	
事務局長	福本 剛史	埼玉県立越谷総合技術高等学校	参加	
事務局次長	松尾 拓也	千葉県立大網高等学校	参加	
幹 事	桜井 伸一	東京都立晴海総合高等学校	参加	
幹 事	多田 早穂子	東京都立小台橋高等学校	ブロック局長	
幹 事	小出 和代	東京都立東久留米総合高等学校	参加	
幹 事	町田 進一	埼玉県立熊谷商業高等学校	参加	
幹 事	長谷川 恵美	埼玉県立浦和商業高等学校	参加	
幹 事	江本 圭之介	埼玉県立三郷工業技術高等学校	参加	
幹 事	細矢 良太	埼玉県立越谷南高等学校	不参加	
幹 事	竹田 大起	千葉県立千葉商業高等学校	不参加	

(敬称略)

令和7年度

全国高等学校進路指導協議会

第2回 常任理事会

【会議終了後 最終版】

令和7年11月29日(土)

【東京都立晴海総合高等学校】

令和8年度 会議等日程について

会議・大会名	令和8年度	令和7年度
全国代表校長会(会長会) 第1回 ブロック事務局長会 ●▲	合同会議 4/25(土) 9:30～ (オンライン開催)	合同会議 4/26(土) 9:30～ (オンライン開催)
第1回 常任理事会 ●▲	5/29(金) 14:00～ (都内予定) 30(土) 9:30～ (都内予定)	6/6(金) 14:00～【時間提案】 (浅草文化観光センター 大会議室 本会議) 7(土) 10:00～【時間提案】 (都立調布北高等学校)
理事会(総会) ●▲ (都道府県会長・事務局長も参加)	7/29(水) 14:00～ (国立オリンピック記念 青少年総合センター) 【50周年記念式典 17:30～】	7/30(水) 14:00～ (国立オリンピック記念 青少年総合センター)
進路指導・キャリア教育研究協議 ○△ 全国大会 【日本進路指導協会主催】 【全高進は共催】	第74回 7/30(木) 9:40～ 31(金) 9:30～【記念講演会】 (国立オリンピック記念 青少年総合センター)	第73回 7/31(木) 9:40～ 8/1(金) 9:30～ (国立オリンピック記念 青少年総合センター)
全国進学指導研究大会 ○△	第32回 10/15(木) 13:00～17:00 16(金) 9:00～12:30 【長野県・若里市民文化ホール】	第31回 10/2(木) 13:00～17:00 3(金) 9:00～12:30 【山口県・海峡メッセ下関】
第2回 ブロック事務局長会 ▲	10/10(土) 9:30～ (オンライン開催)	10/11(土) 9:30～ (オンライン開催)
第2回 常任理事会 ●▲	12/5(土) 12:30～ (都立晴海総合高校 予定)	11/29(土) 12:30～ (都立晴海総合高校 予定)
新規高等学校卒業生就職問題 ▲ 連絡会議 (都道府県から代表者1名) 【厚生労働省主催】 (旅費は厚生労働省が負担)	2/5(金) 13:30～ (日付、時間ともに予定) (場所・形態など未定)	2/6(金) 13:30～ (未定) ※少人数による対面開催
進路学習セミナー ○△	第49回 3/26(金) 9:00～ 【25(木) リハーサル】 (オンライン開催)	第48回 3/27(金) 9:00～ 【26(木) リハーサル】 (オンライン開催)

●：ブロック会長参加 ▲：ブロック事務局長参加
○：ブロック会長任意参加 △：ブロック事務局長任意参加

※ 現段階の予定です。状況により開催方法・日程・時間など変更になる場合があります。
その場合はメールなどにより連絡させていただきます。よろしくお願ひします。

令和4年度からの変更点

- ① ブロック事務局長会と全国代表校長会(会長会)はオンラインでの開催とする。
- ② 進路学習セミナーはオンライン形式の1日開催とする。

令和5年度から第1回事務局長会議と全国代表校長会(会長会)の同時開催

令和元年度まで両会議とも対面形式で実施してきた。会長会是全国高等学校長協会主催「総会・研究協議会」終了後に開催をしてきた。現在、両会議はオンラインでの開催で行っており同時に開催し説明を行った方がブロック会長と事務局長が一度に情報共有できることから合同開催とする。

日本進路指導協会 表彰について（確認）

協会賞

2月 初旬全高進→理事から推薦

会長感謝状

3月 下旬までに全高進から推薦

各ブロックからの推薦締切

協会賞・会長感謝状ともに、11月初旬までに各ブロックから全高進事務局へ推薦
11月または12月の第2回常任理事会で協議・決定

公益財団法人 日本進路指導協会からの表彰について（全高進の推薦目安）

(1) 日本進路指導協会 会長感謝状

次の①から④に該当する方に対し、各ブロック(①のアについては事務局)からの推薦を経て、第2回常任理事会で協議し、全高進から原則2名以内の推薦者を行う。

① 次の ア から ウ のいずれかにあてはまる方

ア 全高進 会長または事務局長3年以上、任じられる方

イ 全高進 ブロック会長または事務局長3年以上、任じられる方

ウ 全高進 ブロック会長または事務局長2年の場合は、都道府県会長または事務局長を全高進ブロック会長・事務局長とは別に原則3年以上任じられた方

※ 任じられる期間は、推薦する年度も含める。しかし、年度の途中でその職を離れた場合は、推薦および決定された事項は無効とする。

② 進路指導関係の仕事・研究歴が20年以上の方

③ 季刊「進路指導・キャリア教育」を購読している方、これから購読する意志のある方

④ 表彰式に参加できる方

(2) 日本進路指導協会賞

次の①②に該当する団体もしくは個人に対し、各ブロックからの推薦を経て、第2回常任理事会で協議し、全高進から日本進路指導協会理事へ推薦を行い理事より推薦を行う。

① 進路指導・キャリア教育の研究・実践という性格上、すくなくとも3～5年以上の継続的なものであることが望ましい。

② 研究・実践のテーマとしては、進路指導・キャリア教育に関わることが条件と考えられますが、例としては、次のような項目が予想されます。

(参考：協会の研究委託校のテーマ)

- | |
|---|
| <p>(1) 「生きる力をはぐくむ進路指導・キャリア教育」、「自己実現をめざす進路指導・キャリア教育」、「生き方指導としての進路指導・キャリア教育」、「全領域における進路指導・キャリア教育」、「夢と希望を育てる進路指導・キャリア教育」、「主体的な進路選択力を育てる進路指導・キャリア教育」、「体系的な進路指導・キャリア教育の在り方」 など</p> <p>(2) 「進路指導・キャリア教育の組織・体制の整備」、「進路指導・キャリア教育の組織の整備と効果的な運営」、「地域の特色を生かした組織と運営」、「小規模校における進路指導・キャリア教育の組織」、「保護者と進める進路指導・キャリア教育の組織体制の在り方」 など</p> <p>(3) 「自己の個性を見出し、自己実現をめざす生徒の育成」、「自らの生き方を切り拓く能力・態度の育成」、「明日の生き方を追求する生徒の育成」、「生徒の個性を伸ばす進路指導・キャリア教育」 など</p> <p>(4) 「進路情報資料の効果的な利用」、「進路情報の収集と効果的な活用」、「インターネットを利用した進路情報の活用」 など</p> <p>(5) 「啓発的体験の計画と実践」、「将来の進路に役立つ職場体験学習」、「インターンシップの計画と実践」、「体験活動を重視した進路指導・キャリア教育の在り方」 など</p> <p>(6) 「個を生かす進路相談のあり方」、「自らの個性を光らせる進路相談の進め方」、「計画的、組織的な進路相談の進め方」 など</p> <p>(7) 「進路学習の充実」、「学年的な発達段階に応じた進路学習の実践」、「望ましい職業観・勤労観を育てる進路学習の展開」 など</p> <p>(8) 『「総合的な学習の時間」を生かした進路指導の計画と実践』、「総合的学習と進路指導」、「全教育活動で行う進路指導」 など</p> |
|---|

公益財団法人 日本進路指導協会からの表彰推薦者について

(1) 功績表彰者推薦について(協議)

日本進路指導協会 会長感謝状 : 2名以内

【本部】 吉田 寿美 先生
(東京都立調布北高等学校)

平成 29 年度

東京都高等学校進路指導協議会 会長

平成 30 年度～現在

全国高等学校進路指導協議会 会長

【関東ブロック】 為成 雄司 先生
(神奈川県立茅ヶ崎高等学校)

令和 5 年度～令和 7 年度 関東地区高等学校進路指導協議会 会長

【令和7年度】

日本進路指導協会 会長感謝状 : 2名以内

【関東ブロック】 松尾 拓也 先生
(千葉県立大網高等学校)

平成 29 年度～令和元年度 関東ブロック 事務局長

平成 30 年度～ 全高進就職指導研究委員会

令和 4 年度～令和 6 年度 千葉県高等学校教育研究会進路指導部会事務局長

令和 6 年度～ 全国高等学校進路指導協議会事務局次長

【東海ブロック】 津崎 雄二 先生
(愛知県立愛知総合工科高等学校長)

令和 3 年度～令和 5 年度 東海ブロック事務局長

(2) 日本進路指導協会賞

【令和8年度】 推薦なし

【令和7年度】 なし

【令和 6 年度】 埼玉県高等学校進路指導研究会

令和8年度 地区助成金について

令和8年度 地区協議会助成金(案)

	固定助成金		変動助成金			⑤+⑥		地区助成金の合計金額
	地区助成金 ①	会員校数 ②	会員校数が300校を下回る地区の助成金 ③	配分金額 ④=⑩×②	地区助成金額 ⑤=①+③+④	300校以下地区助成金	差額追加 ⑥	
北海道ブロック	60,000	286	10,000	11,000	81,000	81,000	0	81,000
東北ブロック	60,000	447	0	17,000	77,000		0	77,000
関東ブロック	60,000	801	0	31,000	91,000		0	91,000
東京ブロック	0	0	10,000	0	10,000			10,000
北信越ブロック	60,000	348	0	14,000	74,000		3,000	77,000
東海ブロック	60,000	469	0	18,000	78,000		0	78,000
近畿ブロック	60,000	726	0	28,000	88,000		0	88,000
中国ブロック	60,000	347	0	14,000	74,000		3,000	77,000
四国ブロック	60,000	169	10,000	7,000	77,000	77,000	0	77,000
九州ブロック	60,000	628	0	24,000	84,000		0	84,000
合計	540,000	⑦ 4,221	⑧ 30,000	164,000	734,000			740,000

配分金額は100円未満四捨五入

77,000
助成最少額

⑨	分配金	195,000
⑩	配分率 ⑨÷⑧	39

2 助成等

(1) 地区協議会助成金

全国代表校長会・第1回ブロック事務局長会での承認を得て、以下の助成を行う。

① 各ブロック(東京ブロックを除く)について、毎年6万円の額の助成を行う。

② ①とは別に会計状況から会長が配分額を決め、以下に従い地区助成を行う。

(ア) 前年度の会員校数が300校を下回る場合は、1万円の助成を行う。

(イ) 追加で地区助成を行える場合は、追加助成額からアを差し引いた金額を、前年度の会員校数に比例して算出しその額の追加助成を行う。

(ウ) ②の助成額は少なくとも(ア)の助成を行う地区の最少額とする。(東京ブロックを除く)

各国公立高等学校長 殿
各国公立盲・ろう・特別支援学校長 殿
各国公立大学長 殿

全国高等学校進路指導協議会
会長 吉田 寿美
(東京都立調布北高等学校長)
(公印省略)

第48回進路学習セミナー 開催案内

各校におかれましては平素より本協議会の活動につきまして、御理解・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「進路学習セミナー」では、本会の研究活動の成果と全国の実施研究の発表・協議を行っております。平成30年度第41回大会まで対面で開催していたこの大会は、新型コロナウイルス感染対策からオンラインを使った形式での大会に変更され、現在では、全国の方々により参加しやすく、年度末のお忙しい中でもより多くの方に御参加いただける大会としてオンラインを使用した開催を継承しております。

内容として、激動する社会変化を踏まえ、将来を見据えながら互いの研鑽を深めてまいりたいと思っております。進路指導の一層の充実、キャリア教育の推進を図る研修の機会として、ふるって御参加くださいますよう、ここに御案内申し上げます。

記

- 主催 全国高等学校進路指導協議会
- 目的 高校生を取り巻く進路は大きな変革の中にあります。この会は、大学入試改革・就職を取り巻く変化など、社会変化を正しく理解することを目的とします。また、各学校が取り組んでいる進路活動の実践発表を通し研究協議を行い、学校教育全体に一貫して展開されるキャリア教育のあり方について考えていくことを目的とします。
- 期日 令和8年3月27日(金)
- 形式 オンライン開催
ウェブ会議システム (Cisco Webex のシステム利用)
- 参加対象 高等学校教職員および関係者、大学等教育機関関係者
- 定員 1,000名
- 参加費 無料 ※大会要項の印刷は行いません。各自でデータをダウンロードしていただきます。
- 参加申込

令和8年3月10日(火)まで
令和7年12月1日(月)から令和8年3月10日(火)までに
全高進HP「各種申し込み」『進路学習セミナー申込』
『第48回進路学習セミナー(2026.03.27)』のフォームからお申込みください。



http://www.zenkousin.net/nc/registrations/registration_answers/view/360/94cf4e37a561788d74a0ffa0f4126f08?frame_id=479

認証キー 48shinro-sem

- その他 現在、進路学習セミナーは、年度末のお忙しい中でも参加しやすい大会となるよう、オンラインを利用した開催方法で実施しています。
全国の会員の多くの方々へ情報発信を行うべく、参加費などは徴収しません。
年度末で御多忙のこととは存じますがふるって御参加ください。

10 プログラム

3月27日（金）	
9:30 ～ 10:00	オンライン参加
10:00 ～ 10:10	● 開会式・挨拶
《進路学習の実践研究発表》	
10:10 ～ 11:00	● 研究発表①『本校キャリア教育の取り組みと課題』 富山県立富山北部高等学校
	【北信越】 近堂 由美子 先生
11:00 ～ 11:10	休憩
11:10 ～ 12:00	● 研究発表②『キャリア教育を起点とする カリキュラム・マネジメントの推進とその定量的評価』
	【中国】 広島県立大崎海星校高等学校 勇 修平 先生
12:00 ～ 13:10	昼休憩
13:10 ～ 14:00	● 研究発表②『進路選択に「気づき」を与えるキャリア教育の実践』
	【関東】 山梨県立上野原高等学校 巽 瑞穂 先生 藤江 康太郎 先生
14:00 ～ 14:10	休憩
14:10 ～ 15:10	《全高進 就職指導研究委員会企画》 ● 講演 『「労働法教育のすすめ」 高校生から利用できる学習ツールについて』 厚生労働省 政策統括官（総合政策担当） 付政策統括室 調整第一係長 高橋 哲史 様
15:10 ～ 15:20	休憩
15:20 ～ 16:20	《全高進 大学進学指導研究委員会企画》 ● 講演 『非認知能力を生かして認知能力を高めるために』 ALL HEROs 合同会社 代表 中山 芳一 様
16:20 ～	● 閉会式・挨拶

※ ご発表いただく方は、前日【3月26日(木)】にリハーサルを行います。

- 11 お問い合わせ 全国高等学校進路指導協議会
- セミナー運営担当
松尾 拓也（千葉県立大網高等学校）
Tel 0475（72）0003（学校代表）
- 事務局
福本 剛史（埼玉県立越谷総合技術高等学校）
Tel 048（966）4155（学校代表）
- 全高進ホームページ <http://www.zenkousin.net/>

令和7年度新規高等学校卒業生就職問題連絡会議開催について

1 目的

2 主催者 厚生労働省

3 日時 令和8年2月6日(金) 13:30~15:30

4 場所 未定

5 議題

- (1) 令和7年度の新規高等学校卒業生に係る求人、求職、就職内定状況について
- (2) 新規高等学校卒業生の職業紹介業務に係る職業安定機関と高等学校の連携について
- (3) その他

6 出席者

文部科学省初等中等教育局児童生徒課
厚生労働省職業安定局労働市場情報整備推進企画室
厚生労働省人材開発統括官若年者・キャリア形成支援担当参事官室
全国高等学校進路指導協議会参加者
各地区の高等学校進路指導担当者
【各ブロック事務局長 10名(10ブロック×1名)】
【全高進 役員5名(会長・副会長(会推薦)・事務局長・事務局次長・就職委員長)】

※ ブロック事務局長は、会議後に各府県の事務局へ当日の資料提示など
情報提供をお願いします。

新規高等学校卒業生就職問題連絡会議報告書について

報告書作成の流れ

アンケートの原案作成(全高進 就職委員会)	7~9月
アンケート項目の確認など(厚生労働省)	9~10月
アンケートの連絡(全高進→ブロック事務局)	10月

ブロック事務局からの都道府県事務局(理事)にアンケートの連絡
都道府県事務局から各学校へアンケート依頼
各校から都道府県事務局はアンケートを回収しまとめ
都道府県事務局からブロック事務局はアンケートを回収しまとめ
※各ブロック事務局はA4版3枚程度(質問項目を除く)にまとめて報告(常任理事会)
常任理事会での意見をうけ修正などしてブロック報告書の提出 (12月中旬)

全高進就職委員でブロック報告書を全国の報告書形式にまとめる (12月下旬)
全高進事務局・就職委員会で全国の意見のまとめ (1月初旬)
全高進事務局で報告書の最終まとめ、厚生労働省へ提出 (1月中旬)

令和7年度 新規高等学校卒業生就職問題連絡会議 参加者名簿

敬称略

事務局	役 割	氏 名	所 属 校
	会 長	吉田 寿美(長)	東京都立調布北高等学校
	副 会 長	松田 晴美(長)	東京都立杉並高等学校
	事務局長	福本 剛史	埼玉県立越谷総合技術高等学校
	事務局次長	松尾 拓也	千葉県立大網高等学校
	就職委員長	江本 圭之介	埼玉県立三郷工業技術高等学校
地区ブロック	ブロック名	氏 名	所 属 校
	北海道ブロック	梶 邦明	北海道札幌工業高等学校
	東北ブロック	渡邊 武	宮城県泉松陵高等学校
	東京ブロック	多田 早穂子	東京都立小台橋高等学校
	関東ブロック	並木 俊恭	神奈川県立希望ヶ丘高等学校
	北信越ブロック	田中 逸郎	福井県立敦賀工業高等学校
	東海ブロック	三谷 祐二	愛知県立愛知商業高等学校
	近畿ブロック	牧崎 高德	京都府立京都すばる高等学校
	中国ブロック	佐野 剛	島根県立島根中央高等学校
	四国ブロック	眞鍋 祥江	香川県立志度高等学校
九州ブロック	徳永 清成	佐賀県立佐賀商業高等学校	

全高進 25017 号
令和 7 年 12 月 1 日

全国高等学校進路指導協議会
地区ブロック会長 様
都道府県会長 様
地区ブロック事務局長 様
都道府県事務局長 様

全国高等学校進路指導協議
会 長 吉 田 寿
(東京都立調布北高等学校長)



令和 7 年度実施 大学・短期大学入試に関する調査について（依頼）

初冬の候、先生方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より、本協議会の運営につきましては、格別のご配慮とご指導を賜り、心から感謝申し上げます。

本協議会では、「総合型選抜および学校推薦型選抜の試験期日等を遵守しない大学」などに関する事例の調査を行い、全国的な状況を把握した上で、対応していきたいと考えております。

つきましては、本書ならびに別添の『令和 7 年度実施 大学・短期大学 総合型選抜および学校推薦型選抜における事例の調査』を、各都道府県の事務局から各学校へ発信いただきますようお願い申し上げます。回答は、各学校単位で、以下のアドレス(QR)からフォームにてご回答をお願いします。なお、この調査は任意回答ですので、報告事項がない場合は回答フォームからの入力不要です。

報告された大学・短期大学につきましては、本会で確認を行い、該当する学校については「学校名・学部と学科・日程等」を取りまとめ、来年度初めに、文部科学省に報告させていただきます。また、皆様に提示する調査結果につきましては、大学・短期大学名の報告は控えさせていただきます、各項目に該当する件数など概要のみとさせていただきます。
お手数をおかけしますが、なにとぞよろしくお願いいたします。

回答フォームアドレス

<https://forms.gle/3nyT9sFqokomfHwk7>

※回答フォームから回答ができない場合は、別添のコード表を基に、回答用紙に直接ご記入いただき
以下メールアドレスにファイルを添付してご回答ください。

回答フォームQR



担 当

全国高等学校進路指導協議会

大学進学委員会

委員長 桜井 伸一

東京都立晴海総合高等学校

代表電話 03-3531-5021

本部事務局 福本 剛史

埼玉県立越谷総合技術高等学校

代表電話 048-966-4155

メールアドレス zenkoushin.j@gmail.com

全高進 25017-2 号
令和 7 年 12 月 1 日

各 国 公 私 立 高 等 学 校 長 様
各 国 公 私 立 盲 ・ ろう ・ 養 護 ・ 特 別 支 援 学 校 長 様

全国高等学校進路指導協議会
会 長 吉 田 寿 美
(公 印 省 略)

令和 7 年度実施 大学・短期大学 総合型選抜および学校推薦型選抜における事例の調査

初冬の候、先生方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より、本協議会の運営につきましては、格別のご配慮とご指導を賜り、心から感謝申し上げます。
本協議会では、「総合型選抜および学校推薦型選抜の試験期日等を遵守しない大学」などに関する事例の調査を行い、全国的な状況を把握した上で、対応していきたいと考えております。
つきましては、『令和 7 年度実施 大学・短期大学 総合型選抜および学校推薦型選抜における事例の調査』を、以下のアドレスまたは QR からフォームにてご回答をお願いします。
なお、この調査は任意回答ですので、報告事項がない場合は回答フォームからの入力不要です。
なお、報告された大学・短期大学につきましては、本会で確認を行い、該当する学校については「学校名・学部と学科・日程等」を取りまとめ、来年度初めに、文部科学省に報告をさせていただきます。また、皆様に提示する調査結果につきましては、大学・短期大学名の報告は控えさせていただき、各項目に該当する件数など概要のみを各ブロック事務局へ情報提供させていただきます。
回答される内容については、必ず学校長の決裁をうけてからご回答ください。
(担当省庁などから問い合わせなどがある場合、学校長へ連絡がある場合があります。学校長が回答した内容を知らないことがないようにお願いします。)
なにとぞよろしくお願いたします。

※質問 1、質問 2 への回答について(大学・短期大学名・学部・学科はフォームに記載のコード番号でお願いします)
※回答フォームから回答ができない場合は、別添のコード表を基に、回答用紙に直接ご記入いただきメールにてご回答ください。

文部科学省へ正しい情報を報告するため、本会では毎年ご回答いただきました日程を各大学等のホームページや情報誌などから可能な限り調べ、確認が取れたもののみ報告を行っております。この作業に、膨大な時間と労力を要します。
つきましては、今一度入試要項などをよくお読みいただき、総合型選抜なのか学校推薦型選抜のかなど含めてご確認いただきご報告をお願いします。
また、スポーツ推薦や指定校推薦の中には、該当する高等学校にのみ情報を提供し、日程が確認できない大学等もあります。この問題については文部科学省に報告しております。申し訳ございませんが今回の報告からは外していただきますようお願いいたします。

回答フォームアドレス <https://forms.gle/3nyT9sFqokomfHwk7>

回答期限 令和 8 年 1 月 30 日(金)

担 当

全国高等学校進路指導協議会

大学進学委員会

委員長 桜井 伸一

東京都立晴海総合高等学校

代表電話 03-3531-5021

本部事務局 福本 剛史

埼玉県立越谷総合技術高等学校

代表電話 048-966-4155

QR



任意回答（報告事項がない場合は、回答は不要です）

※ 回答に必要なコードは、フォームからダウンロードするか、添付ファイル表をご利用ください。

質問 1 「総合型選抜」について

別紙資料【令和8年度大学入学者選抜実施要項について（通知）抜粋】の中の「第4 試験期日等
4 総合型選抜については、入学願書受付を令和7年9月1日以降とし、その判定結果を～」に逸脱とした事例がありましたらご回答ください。

（1）入学願書受付日

9月1日以前に受付最終日を設定していた大学・短期大学名

（同じ学校であっても学部・学科で受付期間が異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください）

※9月1日以前から9月1日以降の受付日を設定していた大学・短期大学は除く（例：8/20～9/5）

（2）合格発表日

11月1日以前に最終発表日を設定していた大学名

（同じ学校であっても学部・学科で合格発表日が異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください）

※11月1日以前の一次発表は除く（例：一次発表 10/15 最終発表 11/1）

質問 2 「学校推薦型選抜」について

別紙資料【令和8年度大学入学者選抜実施要項について（通知）抜粋】の中の「第4 試験期日等
5 学校推薦型選抜については、入学願書受付を令和7年11月1日以降とし、その判定結果を令和7年12月1日以降で一般選抜の試験期日の10日前まで（学校推薦型選抜で大学入学共通テストを活用する場合は前日までのなるべく早い期日）に発表する。」に逸脱とした事例がありましたら以下にご回答ください。

（1）入学願書受付日

11月1日以前に受付最終日を設定していた大学・短期大学名

（同じ学校であっても学部・学科で受付期間が異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください）

（2）合格発表日

12月1日以前に最終発表日を設定していた大学名

（同じ学校であっても学部・学科で合格発表日が異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください）

※12月1日以前の一次発表は除く（例：一次発表 11/15 最終発表 12/1）

質問 3 「総合型選抜」や「推薦型選抜」の募集要項に、「専願」や「併願可」の他に、「合格した場合入学を確約できる者」、「当校を第一志望とする者」などの記載が見受けられ、「専願」なのか「併願可」なのかの判断が難しい状況が見受けられます。これが原因で生じた指導上の混乱、または大学・短期大学との間に生じた問題があれば、大学・短期大学名(学部・学科)と具体的な内容についてご記入ください。

質問 4 その他、今年度の入試で問題になったことがありましたら具体的に大学・短期大学名(学部・学科)と内容についてご記入ください

令和8年度 大学入学者選抜実施要項について（通知）抜粋

【 令和7年6月3日 文部科学省高等教育局長 7文科高第313号発 】

第4 試験期日等

- 1 大学入学共通テストの実施期日は以下のとおりとする。

本試験 令和8年1月17日、18日

追試験 令和8年1月24日、25日

- 2 教科・科目に係る個別テスト（各大学で実施する一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜において実施する教科・科目に係る個別テスト）の期日については、次により適宜定める。

（1）試験期日 令和8年2月1日から3月25日までの間

なお、総合型選抜及び学校推薦型選抜において、上記の期間（令和8年2月1日）よりも前に教科・科目に係る個別テストを実施する場合には、調査書等の出願書類に加え、第6の3又は5に掲げる評価方法と必ず組み合わせて丁寧に評価しなければならない。

ただし、高等学校教育に対する影響や入学志願者に対する負担に十分配慮する。

（2）入学願書受付期間 試験期日に応じて定める。

（3）合格者の決定発表 令和8年3月31日まで

- 3 第6の3から5に掲げる評価方法については、令和8年2月1日より前から実施することができるが、高等学校教育に対する影響や入学志願者に対する負担に十分配慮する。

- 4 総合型選抜については、入学願書受付を令和7年9月1日以降とし、その判定結果を令和7年11月1日以降に発表する。

- 5 学校推薦型選抜については、入学願書受付を令和7年11月1日以降とし、その判定結果を令和7年12月1日以降で一般選抜の試験期日の10日前まで（学校推薦型選抜で大学入学共通テストを活用する場合は前日までのなるべく早い期日）に発表する。

- 6 帰国生徒又は社会人を対象に選抜区分を設ける場合の試験期日、入学願書受付期間及び合格者の決定発表は、上記2から5によることを要しない。

令和8年度 第74回(第49回)全国大会 発表者一覧表

令和7年11月13日現在

ブロック	分科会	発表題目	発表者	発表校	学校住所	学校電話番号 FAX
北海道						
東北	④ 進学			山形県立米沢東高等学校	〒992-0052 山形県米沢市丸の内2丁目5番63号	0238-22-3450 0238-24-7078
関東						
北信越	② HR					
東海						
近畿	④ 進学		西浦 友祐 先生	奈良県立高田高等学校	〒635-0061 奈良県大和高田市磯野東町6-6	0745-22-0123 0745-23-0380
中国	⑥ 就職					
四国						
九州	② HR					
東京	⑥ 就職					

進路指導・キャリア教育研究協議全国大会について

開催時期

7月下旬もしくは8月初旬に東京にて開催する

主催等について

公益財団法人 日本進路指導協会 が主催し、本会は共催として開催する。

各ブロックの役割

分科会の協議分野に沿った実践発表者を推薦する。

発表順

		東京	北海道	九州	四国	中国	近畿	東海	北信越	関東	東北
令和3年度	第69回	4		2		4	6		2		6
令和4年度	第70回		2		4	6		2		6	4
令和5年度	第71回	2		4	6		2		6	4	
令和6年度	第72回		4	6		2		6	4		2
令和7年度	第73回	4	6		2		6	4		2	
令和8年度	第74回	6		2		6	4		2		4
令和9年度	第75回		2		6	4		2		4	6
令和10年度	第76回	2		6	4		2		4	6	
令和11年度	第74回		6	4		2		4	6		2
令和12年度	第75回	6	4		2		4	6		2	
令和13年度	第76回	4		2		4	6		2		6

平成17年6月11日改定 平成25年12月7日改定 平成26年6月7日改訂

※ 全高進から推薦を行う分科会

第2分科会 … 進路学習・キャリア教育の計画と実践(高)

第4分科会 … 大学・短期大学・専修学校など進学への指導・援助の在り方(高)

第6分科会 … 就職 高等学校における就職などへの指導・援助の在り方(高)

平成17年度から

- 第1分科会(中) 学級活動・総合的な学習の時間における進路学習の計画と実践
- 第2分科会(高) ホームルーム活動・総合的な学習の時間における進路学習の計画と実践
- 第3分科会(中・高) 一人一人を生かす進路相談の計画と実践
- 第4分科会(中) 中学校における進学・就職への指導・援助の在り方
- 第5分科会(高) 大学・短期大学・専修学校など進学への指導・援助の在り方
- 第6分科会(小・中) 小・中学校における夢と希望を育てる指導の計画と実践
- 第7分科会(高) 高等学校における就職などへの指導・援助の在り方

平成25年 第3分科会を廃止

- (HR・総学) 第2分科会 「進路学習・キャリア教育の計画と実践」(高)
- (進学) 第4分科会 「大学・短期大学・専修学校など進学への指導・援助の在り方」(高)
- (就職) 第6分科会 「高等学校における就職などへの指導・援助の在り方」(高)

平成30年 第7分科会(小学校分科会)を開設

- 第7分科会 小学校における夢と希望を育てる指導の計画と実践(小)

順番:

※令和3年度から北海道ブロックと東京ブロックの順番を入れ替え以下の通りとする(令和2年度大会中止に伴い)

東京 → 北海道 → 九州 → 四国 → 中国 → 近畿 → 東海 → 北信越 → 関東 → 東北 →

全高進事務局から、主催の日本進路指導協会へは 毎年1月に連絡します。

各ブロックから第2回常任理事会までに全高進事務局までご連絡ください。

進路学習発表順について

(1)実施のねらい

- ① 高等学校における「総合的な探究の時間」等での進路学習の実践などについて研究討議を行う。
- ② 望ましい進路指導の在り方を議論し、全国の高等学校において進路指導の充実を図る。

(2)開催時期

3月末にオンライン形式で開催する

(3)各ブロックの役割

進路学習に関する研究を行う、実践発表校を発表順序に従って推薦する。

発表順(平成5年5月15日決定 平成6年12月3日改定)

		北海道	北信越	中国	関東	東京	近畿	九州	東北	東海	四国
令和5年度	第46回						○	○	当初の予定通り47回大会で発表		
令和6年度	第47回	○							○	○	○
令和7年度	第48回		○	○	○						
令和8年度	第49回					○	○	○			
令和9年度	第50回								○	○	○
令和10年度	第51回	○	○	○							
令和11年度	第52回				○	○	○				
令和12年度	第53回							○	○	○	

※ 北海道ブロックは発表年度が決まっているため。順番の変更が不可能のため当初予定の令和2年度に発表
発表順【関東→東京→近畿→九州→東北→東海→四国→北海道→北信越→中国→】左の順に3ブロックずつ

全国進学指導研究大会について

(1)開催時期

開催ブロックおよび開催県で協議し決定する。開催日については、大会前年度の9月までに全高進事務局へ連絡する。

(2)その他

その他詳細は、全高進「全国進学指導研究大会規程」に準ずる。

		北海道	中国	北信越	四国	関東	近畿	九州	東海	東北
令和5年度	第29回									○ 岩手県
令和6年度	第30回	○ 北海道								
令和7年度	第31回		○ 山口県							
令和8年度	第32回			○ 長野県						
令和9年度	第33回				○ 徳島県					
令和10年度	第34回					○ 栃木県				
令和11年度	第35回						○ 奈良県			
令和12年度	第36回							○ 沖縄県		

開催順【関東→近畿→九州→東海→東北→北海道】

季刊『進路指導・キャリア教育』の原稿について

「公益財団法人 日本進路指導協会」が発行する季刊誌(平成20年度より月刊から季刊に変更)『進路指導』から『進路指導・キャリア教育』へ変更(令和6年度から)

ブロック事務局長への依頼

地区実践レポート報告(19字×34行×2段×4ページ)

原則として、ブロック事務局長が執筆してください。

原稿依頼は、日本進路指導協会から直接ブロック事務局長に原稿依頼があります。

事務局長が替わる場合は、事前に引き続きをお願いします。

東京→東北→北海道→近畿→四国→九州→東海→北信越→中国→関東→

	令和6年度 2024年 97巻	令和7年度 2025年 98巻	令和8年度 2026年 99巻	令和9年度 2027年100巻	令和10年度 2028年101巻	令和11年度 2029年102巻
東 京	冬季号 ③			夏季号 ①		冬季号 ③
東 北	春季号 ④			秋季号 ②		春季号 ④
北海道		夏季号 ①		冬季号 ③		
近 畿		秋季号 ②		春季号 ④		
四 国		冬季号 ③			夏季号 ①	
九 州		春季号 ④			秋季号 ②	
東 海			夏季号 ①		冬季号 ③	
北信越			秋季号 ②		春季号 ④	
中 国	夏季号 ①		冬季号 ③			夏季号 ①
関 東	秋季号 ②		春季号 ④			秋季号 ②

原稿の締切の目安は以下の通りです。

夏季号は	3月末日締切	6月発刊
秋季号は	6月末日締切	9月発刊
冬季号は	9月末日締切	12月発刊
春季号は	1月上旬締切	3月発刊

令和7年度 全国高等学校進路指導協議会 会費納入状況

令和7年11月7日現在

○会費納入状況

会費入金日	ブロック名(¥300×学校数)	都道府県名(¥300×学校数) 【ブロックまとめではなく、各都道府県から振り込みの場合】	今年	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前	6年前	7年前	8年前	入金額
令和7年10月15日	北海道ブロック(¥300×286校)		286	288	289	292	292	297	296	299	300	85,800
令和7年10月10日	東北ブロック(¥300×447校)		447	427	448	454	472	481	480	482	483	134,100
令和7年8月19日	関東ブロック	神奈川県(¥300×136校)	136	136	137	140	140	140	144	144	144	40,800
令和7年10月30日		千葉県(¥300×173校)	173	176	173	173	177	181	179	150	150	51,900
令和7年8月22日		茨城県(¥300×105校)	105	108	113	105	108	111	111	111	117	31,500
令和7年8月7日		栃木県(¥300×90校)	90	90	90	90	91	91	91	91	91	27,000
令和7年9月19日		群馬県(¥300×16校)	16	16	16	16	16	16	16	16	16	4,800
令和7年9月12日		群馬県(¥300×77校)	77	78	78	78	78	80	80	80	80	23,100
令和7年9月11日		埼玉県(¥300×152校)	152	153	153	155	153	153	153	155	154	45,600
令和7年8月21日		山梨県(¥300×10校) ※県立高校以外	10	10	10	8	8	12	11	8	8	3,000
令和7年8月18日		山梨県(¥300×42校) ※県立高校分	42	42	42	42	47	47	45	44	44	12,600
令和 年 月 日		東京ブロック										
令和7年10月23日	北信越ブロック(¥300×348校)		348	347	347	348	354	355	355	355	356	104,400
令和7年9月18日	東海ブロック(¥300×469校)		469	474	471	472	471	469	468	469	469	140,700
令和7年10月24日	近畿ブロック(¥300×726校)		726	731	737	743	746	747	748	751	755	217,800
令和7年11月7日	中国ブロック(¥300×347校)		347	350	357	356	363	364	367	366	365	104,100
令和7年6月18日	四国ブロック(¥300×169校)		169	169	169	172	172	174	176	179	179	50,700
令和7年7月14日	九州ブロック(¥300×628校)		628	625	625	626	625	622	625	624	624	188,400
			4,221	4,220	4,255	4,270	4,313	4,340	4,345	4,324	4,333	1,266,300

○助成金の振り込み状況

2025/11/07現在

○地区助成金(各ブロックに¥100,000を助成)

振込日	ブロック名	備考	助成年度
令和7年6月25日	北海道ブロック		R7 済
令和7年5月9日	東北ブロック		R7 済
令和7年10月14日	関東ブロック		R7 済
令和 年 月 日	東京ブロック	地区助成金なし ※	
令和7年10月23日	北信越ブロック		R7 済
令和7年8月6日	東海ブロック		R7 済
令和 年 月 日	近畿ブロック		R7
令和7年11月7日	中国ブロック		R7 済
令和7年5月22日	四国ブロック		R7 済
令和7年6月18日	九州ブロック		R7 済

※ 東京ブロックについては、東京都では平成16年度から学校からの会費納入ができなくなりました。そのため、各学校からの会費納入ができないため、地区助成も行わないことにしています。

○全国進学研究協議大会助成金(開催前年度に¥200,000助成)

振込日	ブロック名・担当都道府県名	備考	助成年度
令和6年11月26日	中国ブロック	令和7年度開催 中国ブロックへ振り込み(15万円)	R6 済
令和7年8月29日		規程改定により5万円増額	R7 済
令和7年10月23日	北信越ブロック	令和8年度開催 北信越ブロックへ振り込み(20万円×1年間)	R7 済
令和 年 月 日	四国ブロック	令和8年度開催 四国ブロックへ振り込み(20万円×1年間)	R8

○研究助成金(発表前年度もしくは発表年度に¥20,000を助成)

振込日	ブロック名・発表校など	備考	助成年度
令和7年2月14日	北信越ブロック	令和7年度(令和8年3月)進路学習セミナーで発表(2万円を助成)	R6 済
令和6年11月26日	中国ブロック		R6 済
令和6年10月7日	関東ブロック		R6 済
令和 年 月 日	東京ブロック	令和8年度(令和9年3月)進路学習セミナーで発表(2万円を助成)	R7
令和 年 月 日	近畿ブロック		R7
令和7年6月18日	九州ブロック		R7 済
令和 年 月 日	東北ブロック	令和9年度(令和10年3月)進路学習セミナーで発表(2万円を助成)	R8
令和 年 月 日	東海ブロック		R8
令和 年 月 日	四国ブロック		R8

設立 50 周年記念行事について

1 記念誌の発刊

参考資料（設立 40 周年記念誌は 115 ページ）

内容(案)【ゴシック文字は現在原稿作成中】

あいさつ(会長)

祝辞(日本進路指導協会会長・

全高進元会長 萩原先生・笹先生・(R8 会長によって吉田現会長))

設立の経緯(?)

年間スケジュール(10 年間の歩み)

進路学習セミナー プログラム(発表者氏名は載せない)

厚生労働省主催 新規高等学校卒業生就職問題連絡会議(季刊「進路」から)

全国進学指導研究大会 プログラム(発表者氏名は載せない)

委員会組織について

歴代役員名簿(ブロック)※原稿作成は事務局 校正はブロック事務局

歴代役員名簿(都道府県)※原稿作成は事務局 校正はブロック事務局

全国高等学校進路指導協議会【会則、事務局規定、経理規定、旅費・助成金規程】

あとがき

進行予定

令和 6 年度 掲載内容の検討・決定

令和 7 年度 原稿依頼、編集担当者の決定と筆耕

令和 8 年度 会長あいさつ、入稿、校正

7 月 納品

印刷部数(予定)

理事会(総会)出席者 1 4 0 冊

都道府県事務局に 3 冊ずつ郵送(47×3) 1 4 1 冊

関係機関など 6 0 冊

その他予備など 1 5 9 冊

5 0 0 冊

2 記念式典の開催

日 時 令和 8 年 7 月 2 9 日(水)【理事会(総会)の日】

17 時 30 分から 19 時 30 分

場 所 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

【予約済】 国立オリンピック記念青少年センター

カルチャー棟(小ホールがある建物)

2 階イートインスペース(元の「レストランとき」)

半分 100 席(90 席) 目安 60~70 人

1 時間 ¥18,065

17:30~19:30 2 時間の予定(¥36,130)

※オリセンでは、次ページの 3 業者でケイタリングで対応可能

費用は、税・サービス料込みで一人 5,000 円を予定

以前にお願いしていた業者が対応不可となり、「だしラボ Café」に仮予約

(参加者)

常任理事・都道府県理事・全高進役員・来賓各位

来賓を除く参加者から、飲食代のみ参加者から集金、

その他の費用(会場費を含む)は、全高進会計から支出する

3 記念講演会の開催

日 時 令和 8 年 7 月 3 1 日(金)【全国大会 2 目】

9 時 00 分から 11 時 50 分

全国大会 2 日目高等学校分科会で実施

※ 著名な方を招いて記念講演とする

**全国高等学校進路指導協議会
設立50周年記念事業 予算書(案)**

収入の部

予算項目	50周年			40周年	
	予算額	予算額(R7当初)	予算額(R7改正案)	予算額	決算額
一般会計から組入	2,500,000	2,500,000		2,500,000	2,500,000
特別会計から組入			2,000,000		
式典参加者	250,000			150,000	190,000
合計	2,750,000	2,500,000	2,000,000	2,650,000	2,690,000

支出の部

予算項目	50周年			40周年	
	予算額	予算額(R7当初)	予算額(R7改正案)	予算額	決算額
記念誌発行費	1,500,000	650,000	650,000	1,500,000	605,448
発送費	—	350,000	350,000		
記念式典費	400,000	100,000	100,000	350,000	398,412
記念講演費	500,000	300,000	550,000	—	—
委員会費	100,000	100,000	100,000	200,000	0
経費	200,000	200,000	100,000	300,000	31,300
予備費	50,000	800,000	150,000	300,000	0
合計	2,750,000	2,500,000	2,000,000	2,650,000	1,035,160

2025.08.28
オリンピックセンター運営部

ご利用者の皆様へ

料理（ケータリング）の注文について

料理（ケータリング）の注文は、オリンピックセンターのレストラン等の3社（カフェテリアアふじ、だしラボCafé、fun.café）のみに依頼することができます。

[研修室等における飲食に係る運用方針 URL](#)

カフェテリアアふじ	<ul style="list-style-type: none"> ◆電話：03-3467-8014 ◆対応人数：30名～300名 ◆料金：6,600円～/1人（税込） ※10/1より7,000円～/1人（税込） ※ドリンク・アルコール込み
だしラボCafé	<ul style="list-style-type: none"> ◆電話：（メールでお問い合わせください） ◆Eメール：dashilabcafe@gmail.com ◆対応人数：20名～300名まで可能 ◆料金：3,000円～/1人（税込） ※ドリンク・アルコール込み ◆料理内容：和洋中、アルコール、ハラル、ヴィーガン ※アレルギー対応可能
fun.café (ファンカフェ)	<ul style="list-style-type: none"> ◆電話：（メールでお問い合わせください） ◆Eメール：funcafetokyo@gmail.com ◆対応人数：30名～300名まで可能 ◆料金：①料理 4,000円～/1人（税込） ②ドリンク・アルコール 1,500円～/1人（税込） ◆料理内容：和洋中、アルコール、アレルギーに対応可能 ※メニューはご要望を伺いご提案いたします。

※注意
ケータリング業者によるパーティー開始前の準備時間は1～2時間を要します。
事前に業者と準備時間の確認をして会場の予約を行ってください。

御見積書

全国高等学校進路指導協議会 様

下記のとおりお見積申し上げます。

関東図書株式会社
代表取締役 橋本 尚
さいたま市南区別所3-1-10
電話 048-862-2001

見積日 2025年8月25日 見積有効期限

税込合計金額		税率	消費税額等	
¥638,000		10%	¥58,000	
品名	数量	単価	金額	備考
50周年記念誌(仮称)	500	1,160.00	580,000	税抜き
*表紙カバーありのパターン				
小計			¥580,000	

御見積書

全国高等学校進路指導協議会 様

下記のとおりお見積申し上げます。

関東図書株式会社
代表取締役 橋本 尚
さいたま市南区別所3-1-10
電話 048-862-2001

見積日 2025年8月25日 見積有効期限

税込合計金額		税率	消費税額等	
¥528,000		10%	¥48,000	
品名	数量	単価	金額	備考
50周年記念誌(仮称)	500	960.00	480,000	税抜き
*表紙カバーなしの通常製本のパターン				
小計			¥480,000	

令和8年度 全高進・近進協 会議日程(案) 2026.2.20 (全高進第2回常任理事会を受けて)

月 日	曜	会 議・大 会 名	会 場	近 進 協 関 連
				4/17(金)第1回幹事会 (滋賀県庁北新館)
				4/24(金)第1回協議会 (大津合同庁舎)
4/25	土	第1回全国ブロック事務局 局長会・校長会同時開催	オンライン開催 9:30~	
5/29~30	金 土	第1回全国常任理事会	29日 14:00~ 都内予定 30日 9:30~ 都内予定	6/12(金)第2回協議会 (滋賀県庁北新館)
7/29	水	全高進理事会(総会)	国立オリンピック記念 青少年総合センター	
7/30~31	木 金	第74回進路指導キャリア 教育研究協議全国大会	国立オリンピック記念 青少年総合センター	
10/15~ 16	木 金	第32回全国進学指導研究 大会(長野大会)	若里市民文化会館(長野 県) 15日 午後 16日 午前	
10/10	土	第2回全国ブロック事務局 局長会	オンライン開催	10/23(金)第2回幹事会 (大津合同庁舎)
				11/13(金)第3回協議会 (滋賀県庁北新館)
12/5	土	第2回全国常任理事会	都内予定	
厚労省は日程繰り下げを要望				1/8(金)第3回幹事会 (滋賀県庁新館)
2/5?	金	新規高等学校卒業生就職 問題連絡会議・連絡会	(未 定)	2/22(月)第4回協議会 (滋賀県庁北新館)
3/26	金	第49回進路学習セミナー	オンライン開催	

交通費等の負担：①近進協を代表して出席する場合、交通費は近進協負担とし、宿泊費は負担しない。
②新規高卒生就職問題連絡会議に参加する各府県代表には、労働局(厚生労働省)が交通費を支給する。
(その他の費用支出は、事務局担当府県が負担する。)

近進協高大(専)連携実践発表会

原則隔年実施(各担当事務局の2年目に開催)。(発表は2府県ずつ。11月下旬~12月上旬に実施)

年 度	2023(R5)	2025(R7)	2027(R9)	2029(R11)	2031(R13)	2033(R15)	2035(R17)
開 催	大阪	京都	滋賀	奈良	和歌山	兵庫	大阪
発 表	奈良県 奈良北 滋賀県 虎姫	和歌山県 桐蔭 兵庫県 関西学院	大阪府 京都府	全国大会の 実施で代替	奈良県 滋賀県	和歌山県 兵庫県	大阪府 京都府

発表順：①奈良県・滋賀県 → ②和歌山県・兵庫県 → ③大阪府・京都府

全国進学指導研究大会(大学進学研究大会)開催順

中国 → 北信越 → 四国 → 関東 → 近畿 → 九州 → 東海 → 東北 → 北海道
2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033

近畿高等学校進路指導連絡協議会 令和8年度役員体制・連絡先 (記入例)										
*1	①	会長名			事務局長名					
	②	所属校			所属校					
	③	会長校住所								
	④	事務局校住所								
*2		府 県	会長名 事務局長名	所属高校	〒	所属校住所	電話番号	FAX番号	メールアドレス	備考 (新・留・転)
	1	京 都 (府立)								
	2	京 都 (市立)								
	1	京 都 (私立)								
	2	滋 賀								
	1	奈 良								
	2	和 歌 山								
	1	兵 庫								
	2	大 阪 (府立)	福来スズ子	大阪府立三方ヶ原高等学校(長)	123-4567	大阪府〇〇市△△1丁目1番地	012-345-6789	987-654-3210	abcdefg@hijklmn.jp	留任
	1	大 阪 (私立)	小林小夜	大阪府立長久手高等学校	123-4567	大阪府〇〇市△△1丁目1番地	012-345-6789	987-654-3210	aieo@kakikukeko.jp	新任
	2	大 阪 (私立)								

インデントがかかっていますので、入力すれば勝手に文字間の空白はできません。姓と名の間は空けなくてOKです

インデントがかかっていますので、入力すれば勝手に文字間の空白はできません。

会長先生は校名の後に

郵便物が届く住所であれば「丁目」「番地」を省いても可です。(1-1などでもOK)

ハイフン表記をお願いします